

事務事業評価表

○基礎情報

課名		公園緑地課	作成責任者	常勤		その他			時間外勤務時間	
施策目標	44	公園・緑地を整備する	多川 秀規	職員数	再任用フルタイム職員数	再任用短時間職員数	臨時職員数	非常勤嘱託職員数	総時間	一人あたりの月平均
				11	0	4	4	8	737	5.6

1 施策指標と実績

施策指標名	第2次実施計画 の現状値	目標値 (27年度)	実績値			
			24年度	25年度	26年度	27年度
市民1人当たりの都市公園面積	2.71㎡/人	3.55㎡/人	2.99㎡/人	3.02㎡/人	3.01㎡/人	3.31.㎡/人

評価の見方

- S 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果があがった
- A 事業の指標は達成できなかったが、成果はあがった
- B 事業の指標を概ね(80%)達成し、成果は今後見込める
- C 事業の指標は達成できなかったが、成果は今後見込める
- D 事業の指標を概ね達成したが、成果は見込めない
- E 事業の指標を達成できず、成果も見込めない
- Z 未着手事業
- 実績なし 事業実施の体制は整えていたが、実績がなかった

2 事業実績(平成27年度)

No.	事務事業名	事務事業の目的・目指すべき成果	事務区分	実績			従事者数	会計区分	H27予算 H27決算 (千円)	事務事業の指標名	H27目標値	H27実績値	評価	業棚選定
		何を・誰を(対象) どうする(生まれる成果)		業務計画	広域連携	行政改革								
1	公園緑地等管理運営事業	市内公園、緑地の植栽及び公園施設を適正に管理し、市民の安らぎ・憩いの場としての利用を図る。	自治事務	●		●	5.42	一般	127,197 ----- 126,856	管理箇所数	183か所	188か所	S	
2	(仮称)南湖四丁目、中海岸三丁目地内公園整備事業	茅ヶ崎海岸グランドプランに基づく公園整備により、都市公園面積の増加及び緑と賑わいの創出を図る。	自治事務				0.06	一般	0 ----- 0	市民1人当たり都市公園面積	3.55㎡/人	3.31㎡/人	S	●
3	既存公園等改修整備事業	老朽化した施設を改修またはリニューアルし、まちの活性化と利用者の安全確保を図る。	自治事務	●			0.39	一般	7,000 ----- 6,413	改修箇所数	5か所	8か所	S	
4	中央公園再整備事業	開設後約30年が経過した中央公園を再整備し、利用者の安全、安心の確保及び美化的向上を図る。	自治事務	●			0.23	一般	8,478 ----- 0	事業の進捗状況	詳細設計完了	基本設計業務委託発注	C	
5	市営プール管理運営事業	浜須賀、殿山の2市営プールを7月、8月に開場し、市民の健康と福祉増進を図る。	自治事務				2.18	一般	34,308 ----- 34,125	利用者数	23,000人	28,575人	S	
6	氷室椿庭園管理運営事業	寄附を受けた個人庭園を椿の特殊公園として一般開放し、適正な維持管理による潤いのある憩いの場としての活用を図る。	自治事務				0.41	一般	6,610 ----- 6,069	和室利用者数	100人	0人	Z	
7	北部地区緑地維持管理事業	市民の森や清水谷など里山等の維持管理を継続して行うことで、永続的な緑地の保全を図る。	自治事務				1.09	一般	20,907 ----- 17,839	緑地借地件数	34件	32件	S	
7-2								繰越	2,160					

8	市民の森再整備事業	市民ワーキングにより具体的な再整備の検討及び実地作業を行い、自然観察体験や遊び体験の森としての整備を図る。	自治事務				0.20	一般	0 0	利用者数	11,000人	7,657人	A	
9	樹木センター管理運営事業	市民からの不用となった樹木の活用と緑化の推進を図る。	自治事務				0.57	一般	794 794	管理面積	6,579㎡	6,579㎡	S	
10	グリーンバンク事業の推進	不用となった樹木の引き取りと配布を行うことにより、民有地の緑化の推進を図る。	自治事務				0.06	一般	264 241	不用樹木(高木)の配布本数	10本 (低中木の配布本数30本)	0本 (低中木の配布本数33本)	A	
11	街路樹剪定等植樹地整備事業	街路樹、緑地、道路残地植樹帯の剪定及び除草を実施し、快適で良好な緑の保全と安全確保を図る。	自治事務				1.47	一般	28,753 28,753	剪定本数	42,850本	42,850本	S	
12	病害虫防除事業	公園、街路樹の他、公共施設内における病害虫の駆除を行い、快適な市民環境の確保を図る。	自治事務				0.08	一般	2,517 2,185	樹幹注入本数	200本	135本	A	
13	みどりの里親制度	個人やグループ等により身近な公園、緑地等で除草、花苗の植え付け、清掃等の活動により緑化の推進を図る。	自治事務				0.33	一般	241 241	登録者数	580人 (620人)	638人	S	
14	公園愛護会制度	身近な公園を市と一体となって地域で管理していただき、環境保全活動、美化活動の促進及び緑化の推進を図る。	自治事務	●		●	0.22	一般	935 934	活動箇所数	12か所	38か所	S	
15	柳島キャンプ場管理運営事業	誰もがレクリエーション活動を楽しめる憩いの場として、通年で多様に利用できる施設の運営管理を目指す。	自治事務	●		●	8.56	一般	26,128 23,275	年間利用者数	13,200人	20,322人	S	●
16	さがみ縦貫道路・藤沢大磯線整備に伴う関連事業	さがみ縦貫道路や藤沢大磯線の整備に伴う地域からの要望の実現に向け、関係機関や関係各課と協議を行うとともに地域との調整を行う。	自治事務		●		0.13	一般	0 0	関係機関との協議、地元との調整回数	30回	30回	B	
17	災害応急対策活動	本市域に、地震動・津波等伴う諸現象による同時多発的災害が発生した場合に、被害を軽減し、応急対策活動を課として迅速的確に対処する。	自治事務				0.29	一般	0 0	-	-	-	-	
18	庁内共通事務	-	自治事務				0.13	一般	150 150	-	-	-	-	
	合計						21.79	予算 決算 繰越	264,282 247,875 2,160					

3 実施計画事業の総括評価

人工・事務事業費・事務事業指標達成度の結果にかかる分析	
<p>公園緑地課の第2次実施計画の事業数は、「災害応急活動」「庁内共回事務」を除き16事業である。これらを指標の達成度及び事業の実施効果から見ると、最も多かったのは、「S」の10事業であり、以下「A」3事業、「B」1事業、「C」1事業、「Z」1事業となっている。</p> <p>指標の達成状況に着目すると、80%以上達成できた事業が11事業、達成できなかったものは4事業、未着手が1事業となる。事業の成果に着目すると、成果があった事業が13事業、今後見込める事業が2事業、未着手が1事業である。公園緑地課の事業は、現在ほとんどが施設運営及び維持管理的な経費であり、定例的に実施することで良好な施設維持を図るものとしての評価となるが、各事業とも利用者の利便性の向上とともに安全、安心をしっかりと確保していく必要がある。</p> <p>NO.4の中央公園再整備事業を「C」とした理由は、基本設計業務を28年度へ繰越したため、No.6の氷室椿庭園管理事業を「Z」とした理由は、庭園内の茶室の耐震強度が足りないことが判明し、利用を中止したためである。また、No.16のさがみ縦貫道路・藤沢大磯線整備事業に伴う関連事業(かつぱどっく公園整備)を「B」とした理由は、現在29年度完了予定で県の小出川護岸工事が進められているが、公園整備は護岸工事終了後の着手となるため、今後成果が見込めることとしたものである。</p> <p>職員の時間外勤務については、総時間で707時間、一人あたりに換算すると月平均4.5時間であり、全庁的に見ても少ない方ではあるが、現場作業員を含めず事務職だけで見ると一人当たり月平均8.7時間となるため、今後もさらに時間外勤務の縮減に向け努めていきたい。</p>	

4 新たな行政改革重点推進事業(本項目に記載した場合、別途行革重点推進事業管理表を作成いただきます)

No.	事務事業名	重点事項名	取り組みの概要
1	該当なし		